保健体育科

ラジオ体操を「教える」ことで覚えよう

自分で動く ＋ 人に教える

1 授業内での取り組み

生徒	グループ	準備物
40 名	8 人編成	ラジオ体操の資料

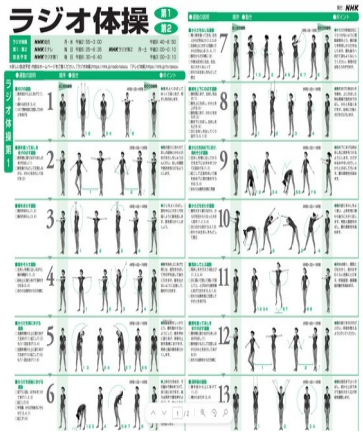
8 人グループをつくり、１名が先生役となってグループ員にラジオ体操を指導。動きを覚えるだけでなく、教える側を経験する活動にしました。

2 目的

ラジオ体操を覚えるとともに、教える側を経験することで、動きへの理解をさらに深める。

3 様子

1. 8 人グループをつくる
2. 1 名が先生役になる
3. 資料を参考にラジオ体操を指導する
4. グループで動きを確認する



参考にしたラジオ体操資料

4 結果

グループによって覚える速さに差が見られ、教えることの難しさも実感しました。「どう伝えるか」を考えることの大切さが見える授業となりました。